

「イソベっちの、前へ前へポッポー！」

2012年3月25日(日曜)

ゲスト:劉 炳義さん(日本テピア株式会社 代表取締役社長)

第44回の「のびのびさん」は、日本テピア株式会社 代表取締役社長、劉 炳義さんです。

Q. どのような事業をされている会社ですか？

弊社は12年前に大阪で起業した会社で、日本企業の海外進出のサポートをしている経営コンサルティング会社です。大阪には素晴らしい技術を持つ企業がたくさん集まっています。そういう企業を支援するために近畿経済産業局の関西・アジア環境・省エネビジネス交流推進フォーラムの中に“水分科会“が設置され、大商も共同事務局をされています。その“水分科会“における企業支援にも協力しています。

Q. 大阪は水を綺麗にする技術が優れているのですか？

昔、大阪の水はクサイと言われていましたが、水道関係者たちが頑張り、高度処理という技術を導入して、現在では美味しく飲めるようになりました。

Q. 中国にはたくさんの河川がありますが、需要はありますか？

中国の大河川は年中、洪水後のように水が濁っているので、処理しなければ当然飲めません。処理するには技術が必要です。また、中国は広大な土地がありますが、北部は降水量が少なく水が足りません。足りない場所は、使った水を綺麗にする技術が必要なので水ビジネスの需要はあります。実際に、中国から来日した私の友人は、水道水が美味しく飲めることにビックリしていました。

Q. 具体的にどんな相談を受けましたか？

中国に進出したことがない企業は不安を抱えています。「中国の需要はどうなっているか？」とか、「海外で会社を設立したいがどうしたらいいか？」とか、「自社の技術は中国で競争力があるか？」などの相談を受けています。

Q. 大切にしている言葉「のびのびワード」を教えてください。

「中庸」です。

孔子は、何事も極端に走らず、理性的にバランスよく、調和のとれた思考と行動が出来ることが、人徳として最高であると説いています。複雑化した現代社会には中庸の精神が大切だと思います。

ありがとうございました。